

2 主要業種（製造業に限る）別の状況【平成26年度届出排出量上位3業種】

(1) 輸送用機械器具製造業（排出量第1位）

ア 排出量別

平成26年度の報告事業所（化管法の届出対象外の事業所を除く。）は47事業所であり、排出量別の事業所数は図1-1のとおりでした。排出量上位3事業所で、当該業種の排出量全体の57.8%を占めていました。

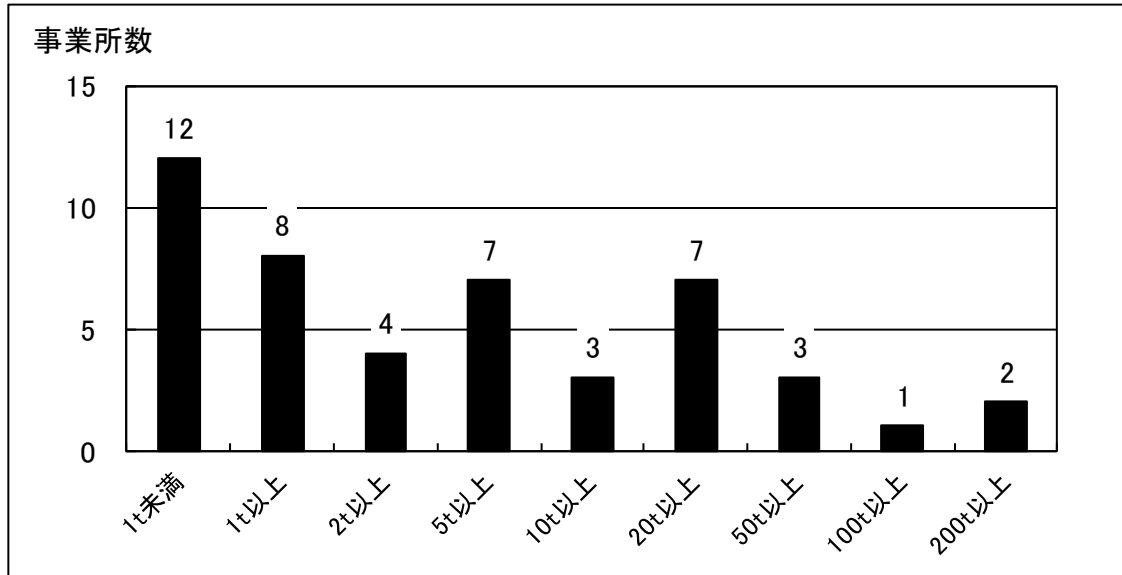


図1-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

輸送用機械器具製造業は、報告を行った全事業所の排出量の43.5%を占めていました。

(図1-2)

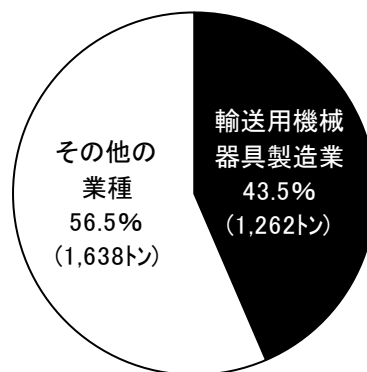


図1-2 排出量（平成25年度）

ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成25年度の管理目標（排出量削減目標）1キログラムに対し、排出量が118トン減少し、目標を達成しました。

平成26年度の管理目標（排出量削減目標）は4トンです。

エ 物質別の状況

(7) 排出量の状況

平成26年度に報告のあった物質数は36物質で、物質別の排出量は図1-3のとおりでした。排出量上位3物質で、当該業種の排出量全体の93.4%を占めていました。

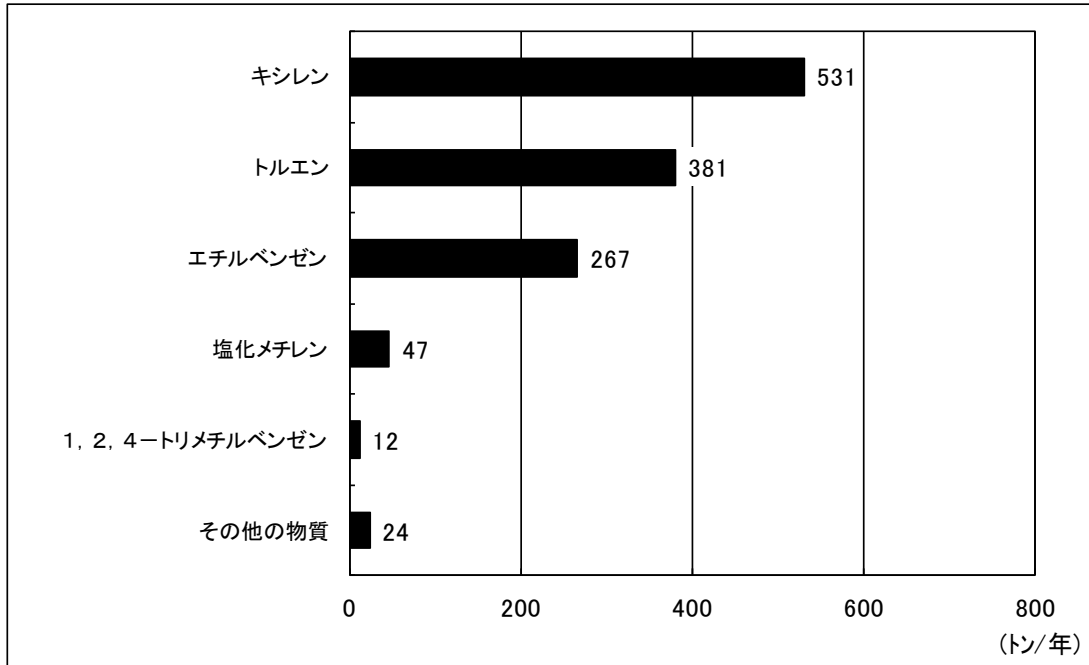


図1-3 物質別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

物質別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表1-1のとおりでした。排出量削減目標物質であるキシレンについて、目標を達成しました。

表1-1 平成25年度物質別管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成25年度物質別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H25削減目標	H25削減実績	達成状況
○ キシレン	1kg/年	24トン/年	達成

オ 用途別の状況

(7) 排出量の状況

平成26年度に報告のあった用途別の排出量は、図1-4のとおりでした。「溶剤・塗料など」が、当該業種の排出量全体の94.5%を占めていました。

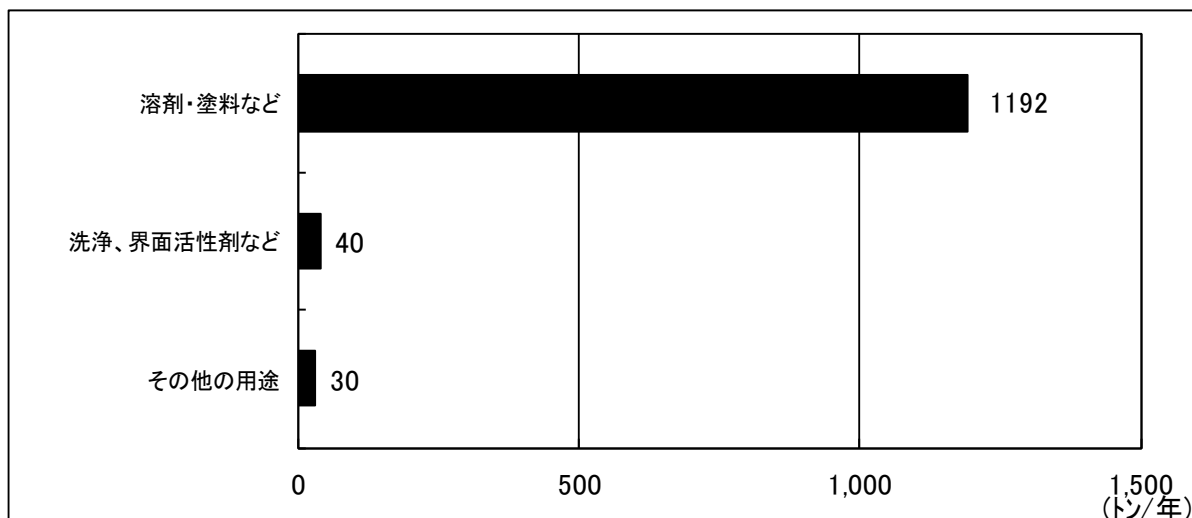


図1-4 用途別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

用途別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表1-2のとおりでした。排出量削減目標である「溶剤・塗料など」は目標を達成しませんでした。

表1-2 平成25年度用途別管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成25年度用途別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

用途名	H25削減目標	H25削減実績	達成状況
○ 溶剤、塗料など	1キログラム/年	-116トン/年	非達成

(2) ゴム製品製造業（排出量第2位）

ア 排出量別

平成26年度の報告事業所（化管法の届出対象外の事業所を除く。）は5事業所で、排出量別の事業所数は図2-1のとおりでした。排出量上位1事業所で、当該業種の排出量全体の92.0%を占めていました。

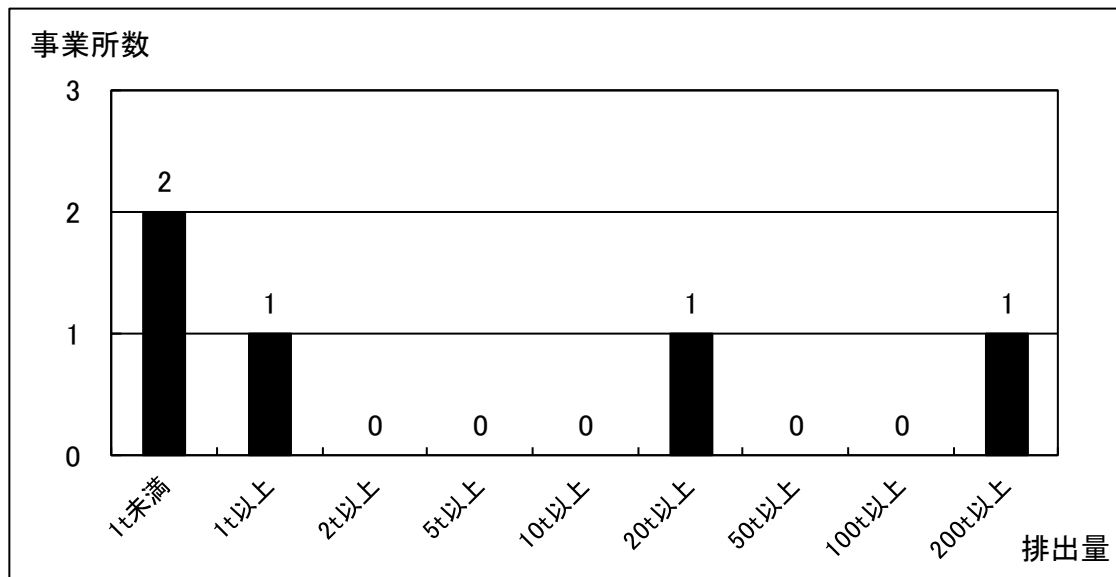


図2-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

ゴム製品製造業は、全事業所の排出量の12.7%を占めていました（図2-2）。

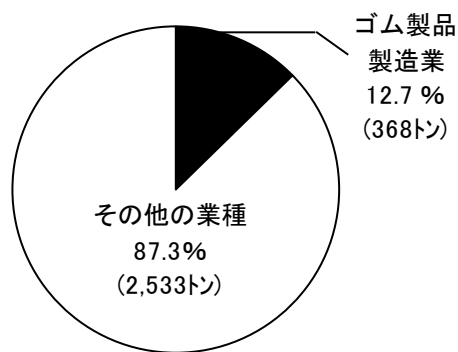


図2-2 排出量（平成25年度）

ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成25年度の管理目標（排出量削減目標）0トン（現状維持）に対し、排出量が12トン減少し、目標を達成しました。

平成26年度の管理目標（排出量削減目標）は0トン（現状維持）です。

エ 物質別の状況

平成26年度に報告のあった物質数は23物質で、物質別の排出量は図2-3のとおりでした。排出量の最も多いトルエンが、当該業種の排出量全体の92.4%を占めていました。

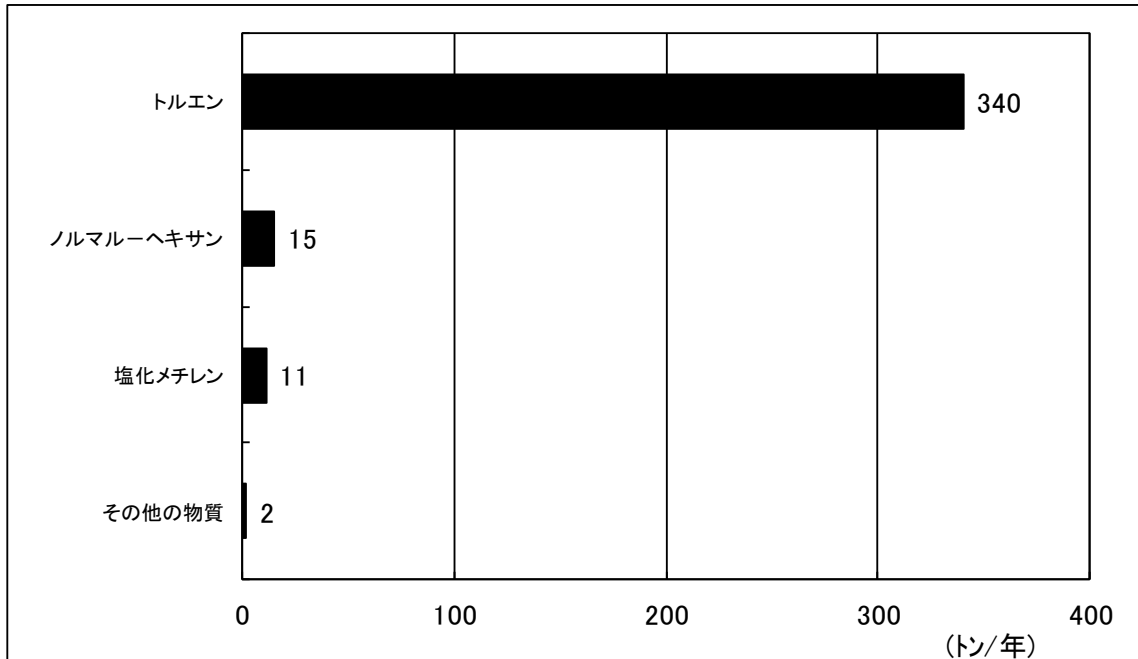


図2-3 物質別排出量

オ 用途別の状況

平成26年度に報告のあった用途別の排出量は、図2-4のとおりでした。「溶剤・塗料など」が、当該業種の排出量全体の96.6%を占めていました。

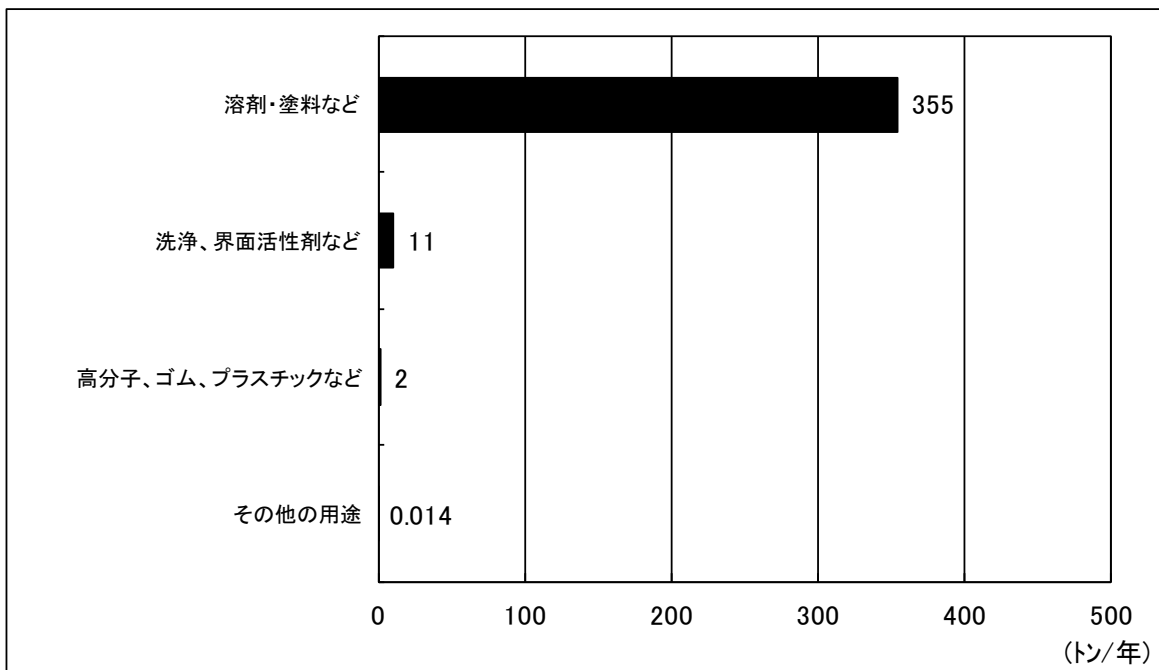


図2-4 用途別排出量

(3) 一般機械器具製造業（排出量第3位）

ア 排出量別

平成26年度の報告事業所（化管法の届出対象外の事業所を除く。）は20事業所で、排出量別の事業所数は図3-1のとおりでした。排出量上位2事業所で、当該業種の排出量全体の63.1%を占めていました。

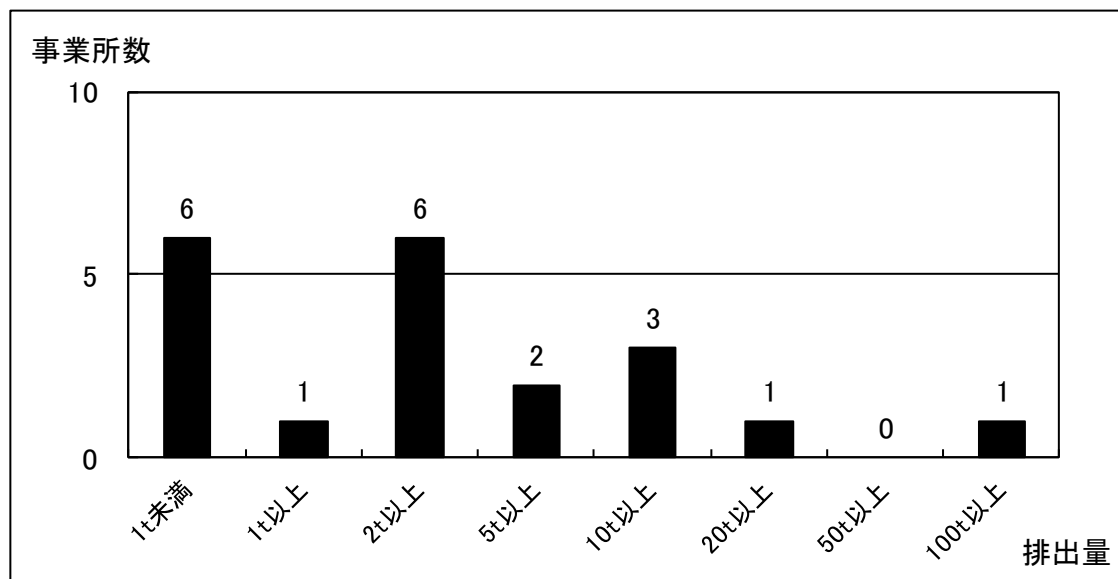


図3-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

一般機械器具製造業は、報告を行った全事業所の排出量の8.0%を占めていました。

(図3-2)

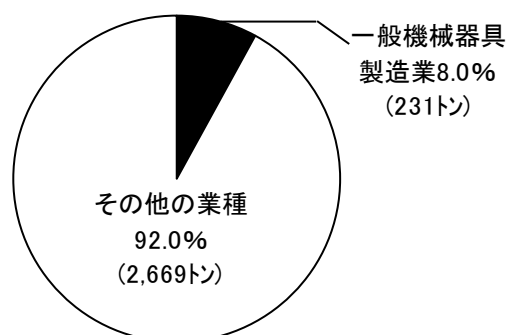


図3-2 排出量（平成25年度）

ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成25年度の管理目標（排出量削減目標）0トン（現状維持）に対し、排出量が3トン現象し、目標を達成しました。

平成26年度の管理目標（排出量削減目標）は44キログラムです。

エ 物質別の状況

平成26年度に報告のあった物質数は12物質で、物質別の排出量は図3-3のとおりでした。排出量上位2物質で、当該業種の排出量全体の81.0%を占めていました。

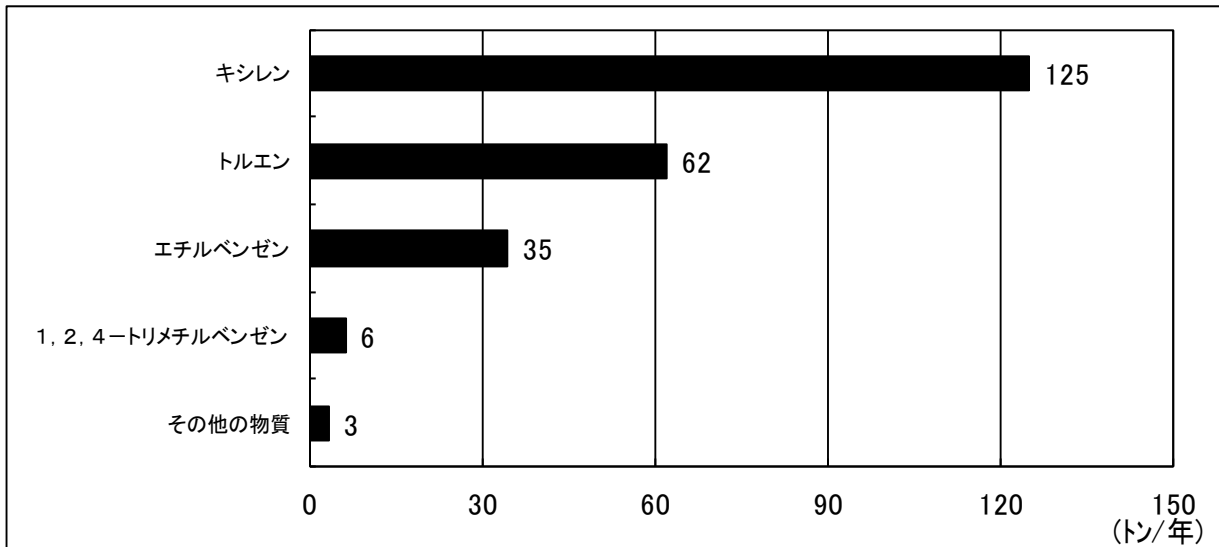


図3-3 物質別排出量

オ 用途別の状況

平成26年度に報告のあった用途別の排出量は、図3-4のとおりでした。「溶剤・塗料など」が、当該業種の排出量の95.2%を占めていました。

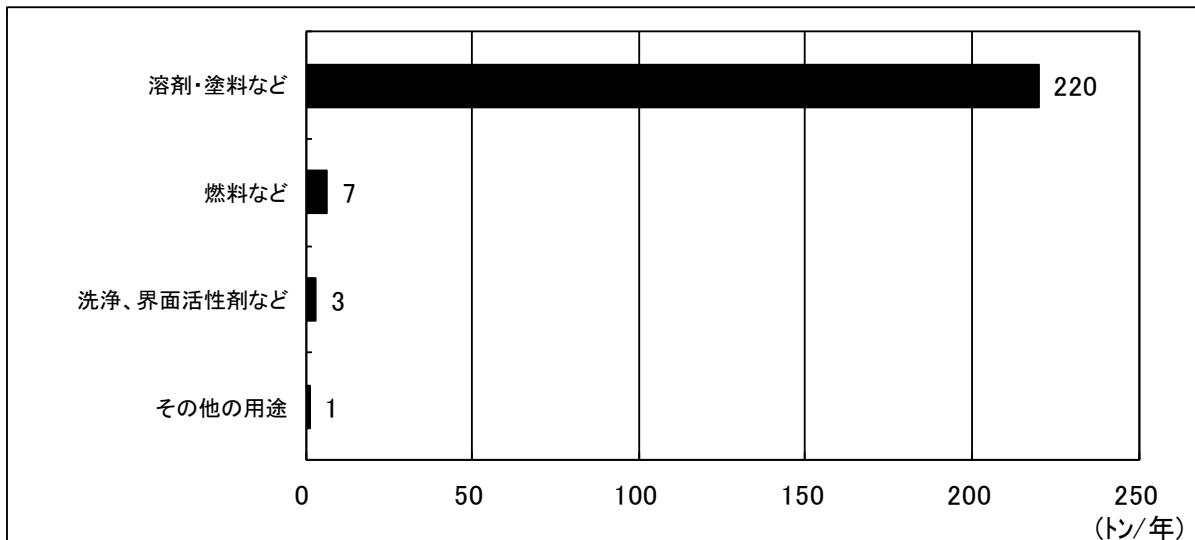


図3-4 用途別排出量